

第二期北本市みんないきいき！健康なまちづくりプラン
(健康増進計画・食育推進計画・歯科口腔保健推進計画)
に対するパブリック・コメント結果

1 意見募集期間 令和5年12月15日から令和6年1月15日まで

2 意見提出者数 1人

3 意見件数 2件

4 意見の内容

No.	意見の内容	市の考え方（回答）
1	15 頁。女性の悪性新生物による死亡率について、どのような種類のがんが多いのかによって対策も異なってくると思います。県と真逆の傾向を示していることについても、詳細な調査・分析が必要ではないでしょうか。	本市では、厚生労働省が指針で検診を勧める5つのがん（胃、肺、大腸、乳、子宮）の検診を実施しておりますが、受診率が低い傾向にあることや悪性新生物による死亡率の増加が課題となっております。 本計画の記載については原案通りとしますが、詳細な調査・分析も含め、今後も対策を検討してまいります。
2	35 頁。「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事」が健康につながることは当然ですが、なぜそれができないのかを考える必要があります。バランスの良い食事を摂るにはお金や時間が必要です。時間やお金がない中でどうやってバランスの良い食事を摂るのかという観点から対策を講じないと、どれだけ啓発しても「やりたいけど無理」で終わってしまいます。	本市では、栄養や食事に関する事業を実施しており、事業を通じて栄養バランスを考えた食事の普及啓発はもちろんのこと、時間やお金がない中での栄養バランスを考えた食事方法なども伝えております。 本計画の記載については原案通りとしますが、今後も事業を通じてバランスの良い食事に関する普及啓発を実施してまいります。また、時間が無く事業に参加できない市民の方への対策につきましては、効果的な対策を検討してまいります。